




Dell XC720xd

はじめに

規制モデル: E14S Series
規制タイプ: E14S001



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2014 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014-11

Rev. A00

取り付けと設定

⚠ 警告: 次の手順を実行する前に、システムに付属の安全に関する注意事項をお読みください。

ラックシステムの開梱

システムを箱から取り出し、同梱品がすべて揃っていることを確認します。

レールの組み立てとラックへのシステムの取り付けの際は、システムに付属しているマニュアルの「安全にお使いいただくために」およびラックへの取り付け手順に従ってください。

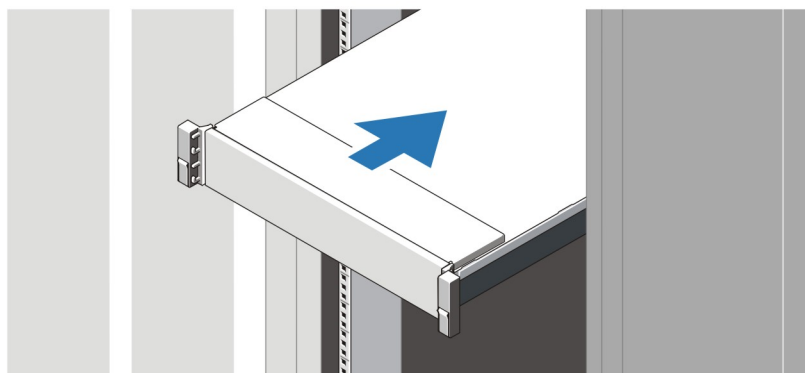


図1. ラックへのレールとシステムの取り付け

オプションのキーボード、マウス、およびモニタの接続

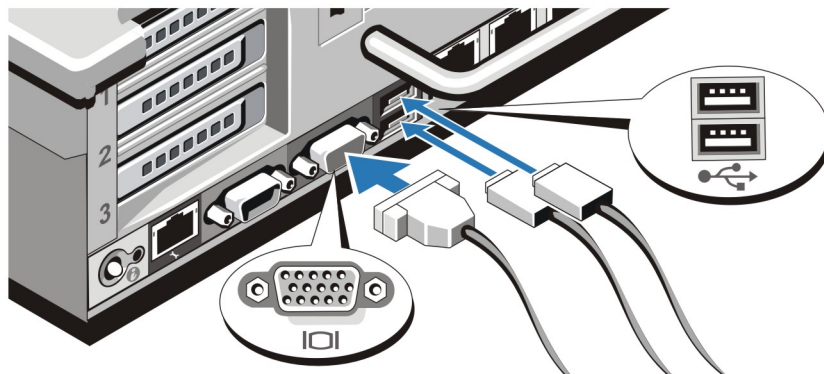


図2. キーボード、マウス、およびモニタの接続

キーボード、マウス、およびモニタ（オプション）を接続します。

システム背面のコネクタには、どのケーブルをどのコネクタに接続するかを示すアイコンがあります。モニタのケーブルコネクタにネジがある場合は、それらを締めるようにしてください。

電源ケーブルの接続

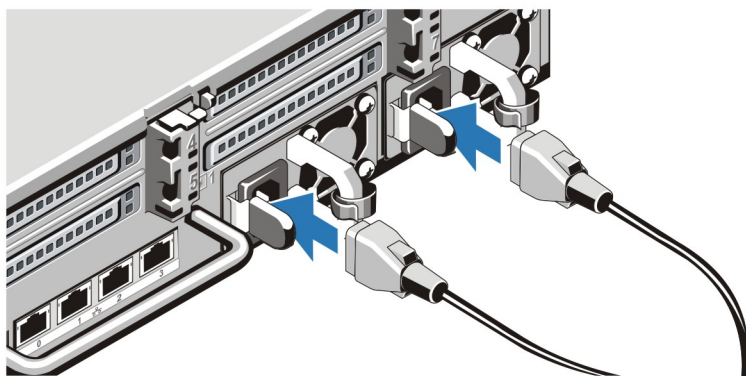


図 3. 電源ケーブルの接続

システムの電源ケーブルをシステムに接続し、モニタを使用する場合は、モニタの電源ケーブルをモニタに接続します。

電源ケーブルの固定

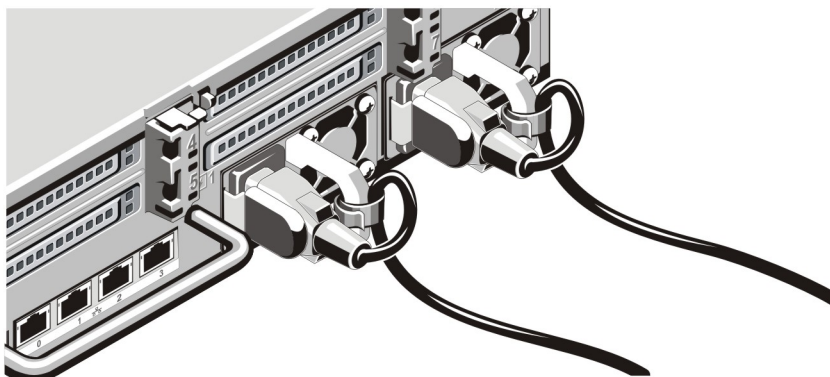


図 4. 電源ケーブルの固定

システムの電源ケーブルを図のように曲げ、ケーブルストラップに取り付けます。

電源ケーブルのもう一方の端を、アースされた電源コンセントまたは無停電電源装置（UPS）や配電装置（PDU）などの別の電源に接続します。

システムの電源投入

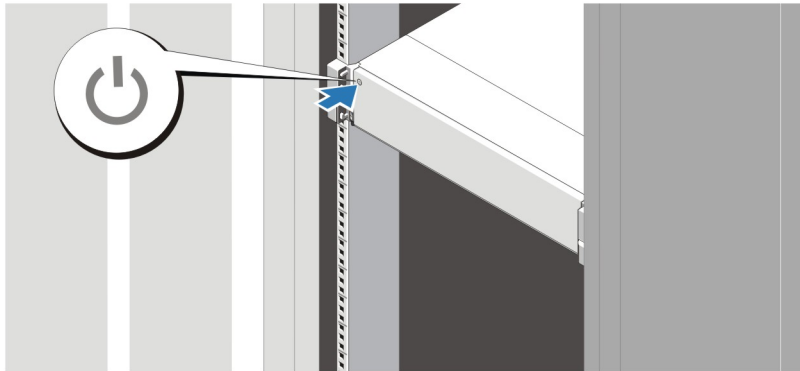


図 5. システムの電源投入

システムの電源ボタンを押します。電源インジケータ LED が点灯します。

ベゼルの取り付け

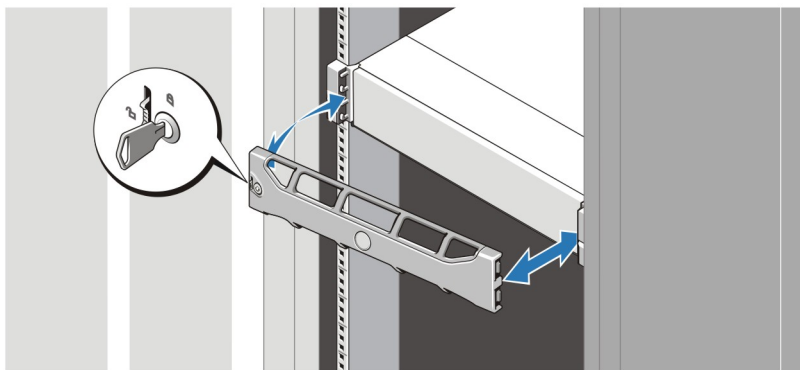


図 6. ベゼルの取り付け

ベゼルを取り付けます。


システムのセットアップ

システムのセットアップについての詳細は、support.dell.com で入手できる『Dell XC720xd Solutions Guide』（Dell XC720xd ソリューションガイド）を参照してください。このソリューションガイドには、Nutanix アカウントセットアップ、ライセンスのアクティブ化と管理、システムの導入とリカバリ、マニュアルアクセス、および XC720xd の管理についての情報も記載されています。


Dell ソフトウェア製品ライセンス契約


システムをお使いになる前に、システムに同梱の Dell および Nutanix ソフトウェア製品ライセンス契約をお読みください。Dell がインストールしたソフトウェアのメディアは、いずれもお使いのシステムにインストールされたソフトウェアの「バックアップ」コピーとしてお取り扱いいただく必要があります。本ライセンス契約の条項に同意されない場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。米国外のお客様は、support.dell.com にアクセスして、ページ左上角からお住まいの国または地域をお選びください。

その他の情報

 **警告:** システムに付属のマニュアルで安全および認可機関に関する情報を参照してください。保証に関する情報は、この文書に含まれている場合と、別の文書として付属する場合とがあります。

- 『*Solutions Guide*』(ソリューションガイド) には、Nutanix アカウントセットアップ、ライセンスのアクティブ化と管理、導入とリカバリ、マニュアルアクセス、および XC720xd 管理についての手順が記載されています。本ガイドは、support.dell.com からオンラインで入手できます。
- 『*Owner's Manual*』(オーナーズマニュアル) では、システムの機能、トラブルシューティングの方法、およびシステムコンポーネントの取り付け方や交換方法について説明しています。この文書は support.dell.com からオンラインで入手できます。
- ラックソリューションに付属のマニュアルでは、システムをラックに取り付ける方法について説明しています (必要な場合)。
- システムに付属のメディアには、OS、システム管理ソフトウェア、システムアップデート、およびシステムと同時に購入されたシステムコンポーネントに関するものを含め、システムの設定と管理用のマニュアルとツールが収録されています。


 **メモ:** アップデートには他の文書の内容を差し替える情報が含まれている場合がよくあることから、support.dell.com でアップデートがないかどうかを常に確認し、最初にお読みください。

 **メモ:** お使いのシステムをアップグレードする時は、support.dell.com から最新の BIOS、ドライバ、およびシステム管理ソフトウェアをダウンロードしてお使いのシステムにインストールすることをお勧めします。

テクニカルサポートの利用



本書で説明している手順がよくわからない場合や、システムの動作が予期したとおりでない場合は、お使いのシステムのオーナーズマニュアルを参照してください。Dell では包括的なハードウェアトレーニングと認定制度をご用意しております。詳細については、dell.com/training を参照してください。地域によっては、このサービスをご利用いただけない場合もあります。

仕様

 **メモ:** 次の仕様には、システムの出荷に際し、法により提示が定められている項目のみを記載しています。お使いのシステムの仕様を記載した完全な最新リストについては、support.dell.com で入手できる XC720xd オーナーズマニュアルを参照してください。

電源

AC 電源装置 (各電源装置ごと)

ワット数	750 W または 1100 W
熱消費	最大 2891 BTU/時 (750 W)
 メモ: 熱消費は電源装置のワット数定格に基づいて算出したものです。	最大 4100 BTU/時 (1100 W)
電圧	100~240 V AC、自動選択、50/60 Hz
 メモ: このシステムは、線間電圧が 230 V 以下の IT 電力システムに接続できるようにも設計されています。	


バッテリー

コイン型バッテリー	3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー
-----------	--------------------------


寸法

高さ	87.3 mm (3.44 インチ)
幅	
ラックラッチあり	482.4 mm (18.98 インチ)
ラックラッチなし	444 mm (17.48 インチ)
奥行き (ベゼルを含む)	755.8 mm (29.75 インチ)
重量 (最大)	
3.5 インチハードディスクドライブシステム	32.5 kg (71.5 ポンド)
重量 (空の状態)	
3.5 インチハードディスクドライブシステム	10.3 kg (22.7 ポンド)

環境

 **メモ:** 特定のシステム構成でのその他の環境条件の詳細については、dell.com/environmental_datasheets を参照してください。

温度

稼働時	連続使用 : 10~35 °C (相対湿度 10~80 %、最大結露点 26 °C の場合)。高度 900 m 超での最大許容乾球温度低下 1 °C/300 m (1 °F/550 フィート)。  メモ: サポートされている拡張動作温度範囲と設定についての情報は、 support.dell.com を参照してください。
保管時	1 時間当たり最大 20 °C の温度変化で -40~65 °C (-40~149 °F)。

相対湿度

環境	
稼働時	最大湿球温度 29 °C (84.2 °F) で 20~80 % (結露しないこと)
保管時	最大湿球温度 38 °C (100.4 °F) で 5~95 %
最大振動	
稼働時	0.26 G _{rms} (5~350 Hz) (全可動方向)
保管時	1.87 G _{rms} (10~500 Hz) で 15 分間 (全 6 面で検証済)
最大衝撃	
稼働時	すべての稼働方向において、z 軸の正方向に 2.6 ms で 31 G の 1 衝撃パルス (システムの各面に対して 1 パルス)。
保管時	x、y、z 軸の正および負方向に 6 連続衝撃パルス (システムの各面に対して 1 パルス)、2 ミリ秒以下で 71 G。 x、y、z 軸の正および負方向に、685 cm/秒 (270 インチ/秒) の速度変化を伴う 32 G フェアードスクエアパルスの 6 連続衝撃パルス (システムの各面に対して 1 パルス)
高度	
稼働時	-15.2~3048 m (-50~10,000 フィート)  メモ: 高度が 2950 フィートを超えると、動作時の許容最大温度は、550 フィートごとに 1 °F ずつ低下します。
保管時	-15.2~10,668 m (-50~35,000 フィート)
空気汚染物質レベル	
クラス	G1 (ISA-S71.04-1985 の定義による)